

看護学科 4年 日田市合同防災訓練参加

本格的な梅雨入り前の6月9日日曜日、令和6年度日田市合同防災訓練が、咸宜小学校をはじめとする咸宜地区で行われました。本校看護学科は、この防災訓練に毎年、被災者役や炊き出し訓練のお手伝いで参加しています。今年は、4年生20名と教員が参加しました。

今年度の訓練は、「連日の大雨の中、震度6強の地震が発生」という設定で行われました。咸宜小学校では、避難所が開設され住民が避難してきました。住民や4年生は、防災士の指導でゴミ袋を使った簡易ポンチョや段ボールベッド作りに挑戦しました。また炊き出し訓練として、日田市女性消防団がカレーを調理しました。4年生は高瀬少年消防クラブの子ども達と一緒に、調理したカレーの配食をお手伝いしました。

大原会場では、日田玖珠広域消防組合および日田警察署、大分県済生会日田病院等が中心となって、地震の影響で事故を起こした車や倒壊した家屋から被災者を救出する訓練を行いました。4年生は被災者役で参加し、トリアージを受け、病院へ救急搬送されました。更に病院においても、被災者の受け入れ訓練が行われました。

<咸宜公民館および咸宜小学校体育館>



<炊き出し訓練>



<救出救護訓練>





<市役所での閉会式>



これから、梅雨の時期に入ります。災害が発生しないことを祈ります。